

共創による花装飾等企画・制作設置業務委託 提案仕様書

本仕様書は、「共創による花装飾等企画・制作設置業務委託」の提案競技に際し、企画提案に必要な仕様を定めるものである。

1. 目的

福岡市では2018年に一人一花運動をスタートし、市民・企業・行政が一体となって「花による共創のまちづくり」を進めている。また、一人一花運動の輪をさらに広げていくために、福岡市植物園を一人一花運動の拠点と位置づけ、ボタニカルライフスクエアや一人一花ガーデンラボを核として、花・緑による「まち」「ひと」「しごと」の好循環を生み出す「一人一花まち・ひと・しごとづくりプロジェクト」を推進するなど、「花による共創のまちづくり」の定着に向けて取り組んでいる。

この取り組みをさらに進めるため、2025（令和7）年3月23日（日）～27日（木）に植物園において開催した「Fukuoka Flower Show Pre-Event」を踏まえ、2026（令和8）年3月22日（日）～26日（木）に花をテーマとしたMICEである「Fukuoka Flower Show 2026（以下「FFS2026」）」を開催することとしている。

本業務は、まちなかへの花装飾の制作・設置等を通じて花・緑人材の活躍の場や花・緑への興味・関心を生む機会・きっかけを創出するとともに、そのプロセスにおいてMICE・観光、環境、国際交流、ビジネス、市内産花卉振興など多様な分野と共創することによってFFS2026のコンテンツを充実させ、より魅力的な「花をテーマとしたMICE」とする好循環を生み出すことを目的としている。

2. 委託内容

（1）本事業の企画・調整

- ・「1. 目的」を達成するために必要な共創による花装飾等の制作設置を行う事業（以下、「本事業」という）の企画・調整を行うこと
- ・本事業の企画等にあたっては、令和6年度に実施している「共創による花装飾等企画・制作設置業務委託」の実施内容【関係資料：参考5、6、7】を踏まえること。また、令和7年度の一人一花推進事業の全体調整等を行う「一人一花推進事業企画調整等業務委託」、「Fukuoka Flower Show 2026 企画運営等業務委託」の受託者と必要十分な情報共有や相互協力など密に連携しながら進めること
- ・まちなか花装飾の展開にあたっては、一人一花スプリングフェス（主催：福博花しるべ実行委員会）【関係資料：参考8】における企画と調整しながら、相乗効果を生むよう十分な連携を図ること。一人一花スプリングフェスは博多駅地区～天神地区～舞鶴公園の回遊性向上などを目的としており、既存花壇等でのチューリップによる修景や公園・公開空地等での仮設花壇設置等を行うこととしている。
- ・事業の進捗管理、安全管理、関係者・関係機関との連絡調整、資料作成等を行い、業務を円滑に進めること
- ・緊急時等の危機管理対応を含め、安全かつ確実に業務が実施できる体制を構築すること

（2）事業の実施

①市内イベント等での花装飾

一人一花運動を支える人材育成やガーデナーの活躍の場を創出するとともに、多分野との相乗効果が図れる好循環な仕組みづくりを行うため、市内での多様な分野のイベント等における花装飾等の企画を実施すること

- ・対象は着手日～令和8年3月に開催される市内イベント・催事であり、計5箇所以上にて実施すること（効果的な時期に実施）

- ・連携先の分野の企画が FFS2026 のコンテンツとして返ってくことで、相乗効果が図られるなど、循環を生み出せる企画とすること
- ・実施にあたっては、各主催者等との協議や必要な手続きを行うこと

②まちなかでの移動式花卉等販売

花卉に興味を向ける機会・きっかけを生むことで花卉の消費拡大や花屋・フローリスト等の活躍の場の創出等につなげるため、まちなかの公開空地や民間企業の敷地等で展開できる機動性を有する「花の屋台」を用い、市民や企業向けに花卉販売を行う

- ・出店回数は、計 10 回以上とし、まちなかの公開空地や民間企業の敷地等で市民や企業向けに花卉販売を行うこと。FFS2026 の直前から開催期間となる令和 8 年 3 月下旬の約 2 週間においては特に積極的に出店すること
- ・販売所自体（躯体の周囲に置く花も含む）も魅力的なデザインとすることでまちなか花装飾として機能させること
- ・既存の躯体（Fukuoka Flower YATAI）は支給可能であり、保管場所（福岡市植物園内）からの運搬・設置・撤去は本業務に含むものとする

③市内公共施設等での花装飾

花・緑にあふれる植物園や FFS2026 への期待感を醸成するとともに、官民を問わず地域全体で花装飾を推進する機運を高めるため、各区役所など身近な地域の拠点施設や交通結節点等の入口や壁面などを活用し、来訪する市民等の目を引くアーチ状や壁面装飾等の花装飾を実施すること

- ・対象となる市内の公共施設等は、各区役所、本庁舎含む指定 7 施設（箇所）以上とすること
- ・指定 7 施設（箇所）での実施にあたっては、改めて各管理者との協議・必要な手続きを行うこと（各管理者との事前協議を踏まえて実施すること）
- ・設置時期については、令和 8 年 3 月下旬の約 2 週間とすること（必ず 3 月 22 日～26 日を含むこと）

④民間施設等での花装飾

民間ビルや商店街など、民間施設等における花装飾の展開を促進し、官民を問わず地域全体での機運を高めるとともに、FFS2026 期間中等にまちなかを花でいっぱいにする仕掛けを行い、市内全体での花を通じた賑わいを創出するため、企業等と伴走しながら、以下の企画・調整・実施を行うこと

（企画）

- FFS2026 メンバーシップとも連携した花装飾の実施意向を持つ企業等の発掘
- 民間ビルや商店街などの民間施設等の特性やニーズを踏まえた魅力的な花装飾企画の立案支援
- 花装飾のデザイン、使用する花材、設置場所、期間など、具体的な計画
- 民間施設等のイメージアップや集客効果を高める提案

（調整）

- 関係各所との調整及び花装飾設置に必要な許可手続き等の支援
- 花装飾の設置・撤去スケジュールや役割分担などの調整

（実施）

- 花装飾の設置に向けた準備作業の支援
- プロモーションに関する調整・支援
- 設置後の効果検証や改善策検討の支援

- ・本業務は民間主導によるまちなか花装飾の持続的な展開を支援することを目的としており、花装飾設置に係る占用料（賃料）、材料費、施工費などは、原則として本委託事業費を充てず、民間負担で実施するものとする。

⑤浄水通りの機運醸成（ハンギングバスケットの設置等）

植物園への徒歩によるアクセスの魅力向上を図るとともに、植物園や FFS2026 への期待感を

高めるため、浄水通りにおいてハンギングバスケットを設置し、店舗と連携した企画を実施すること

- ・実施時期は、令和8年3月下旬の約2週間とすること
- ・ハンギングバスケットは、浄水通り入口から植物園入口までの道路照明灯（柱）に20基程度を設置すること（令和6年度に同場所で設置したハンギングバスケット本体及び取付器具を支給可能）
- ・浄水通りの店舗と必要な調整を行ったうえで、植物園との回遊性や徒歩でのアクセスによるインセンティブを高める連携企画を実施すること

⑥メインフォトスポットとなる花の空間演出

FFS2026の来場者に花・緑の魅力・価値を実感いただくとともに、植物園のワクワク感向上のため、多くの人を惹き付けるインパクトのあるフォトスポット等を企画し、制作・設置すること

- ・場所は、FFS2026会場である福岡市植物園内の「だんだんテラス」横付近とする（詳細は会場図面等作成後の協議とする）
- ・まちなかの花装飾とデザイン等を関連させるなど、まちなかと植物園の連動性や一体感のある企画とすること
- ・フォトスポットと連動して「だんだんテラス」における花装飾を実施すること。デザイン、制作・設置にあたっては、一人一花運動を支える人材育成やガーデナーの活躍の場づくりの視点を取り入れること
- ・装飾には生花や花苗を用いることとし、FFS2026会期の前日（令和8年3月21日）を花の状態のピークとし、最終日まで良い状態を保つこと

⑦その他自由提案による企画

本業務の目的、(1)で提案する基本方針・コンセプトに沿った花装飾の企画について、発注者と協議のうえ実施すること

⑧広報等

一人一花推進事業における広報・PRを円滑かつ効果的に進めるため、本委託業務にかかる必要な素材の制作・提供などの段取り・調整を行うこと

3. 提案内容

以下の(1)～(3)を提案すること

(1) 全体の考え方

企画提案の全体計画や目的・狙いを提案すること

なお、共創による花装飾等の実施がFFS2026のコンテンツを充実させ、より魅力的な「花をテーマとしたMICE」とする好循環を生み出すための考え方を盛り込むこと

(2) 事業の実施

①市内イベント等での花装飾

想定する対象イベントリスト及びその考え方を示したうえで、デザインコンセプト、花装飾イメージ、制作従事者の想定、並びに連携した際にFFS2026のコンテンツとして還元するもののイメージを提案すること

※提案にあたっての留意点

- ・花装飾は、汎用性の高い土台を再使用しながらも各イベントのテーマなどに合わせたデザインとすること
- ・想定対象イベント等は、民間主催も含め、多様な分野、ターゲットに訴求できるものであること（令和6年度に連携した13イベントを参考としながら、分野・ターゲットなどの観点

から継続すべきもの、入れ替えるべきものの整理し、その考え方を示すこと)

②まちなかでの移動式花卉等販売

花卉需要の喚起・消費拡大、花屋・フローリスト等の活躍の場の創出につながるよう、既存の躯体（Fukuoka Flower YATAI）を活用した花卉等販売企画（出店場所、出店時期、販売商品イメージ、販売・運営スキームなど）を提案すること

いつ、どこで、誰向けに出店するかという出店戦略をあわせて提案すること（ビジネスパーソンをターゲットに企業の給与支給日に合わせて、企業の玄関に出店するなど）

※提案にあたっての留意点

- ・出店時期は、花卉業界の繁忙期・閑散期、花卉出荷量の多寡、価格の高低等を考慮すること
- ・販売商品は、生花に限らず、花・緑の持つ魅力や価値、花のある生活の良さを知ってもらうための幅広い品揃えも可能とする

③市内公共施設等での花装飾

デザインコンセプト、花装飾イメージ、制作従事者の想定を提案すること

④民間施設等での花装飾

ロンドン・チェルシー地区で展開されている「チェルシー・イン・ブルーム」のように、福岡市でも民間主導によるまちなか花装飾が生まれるための企画と運営方法等を提案すること

※提案にあたっての留意点

- ・散発的に点々と実施するのではなく、通りや地区での広がり重視し、効果的に展開できる戦略とすること
- ・既存のイベントや関連事業、関係主体と連携するなど、持続可能性を高め、かつ事業効果の最大化を図ること

⑤浄水通りの機運醸成（ハンギングバスケットの設置等）

ハンギングバスケットを設置する浄水通り等の沿道店舗と連携した、薬院大通駅から動植物園まで歩きたくなる企画を提案すること

⑥メインフォトスポットとなる花の空間演出

フォトスポット及びびだんだんテラスの花装飾について、デザインコンセプト、花装飾イメージ、制作従事者の想定を提案すること

※提案にあたっての留意点

- ・フォトスポットは、多くの人を惹き付けるインパクトのあるものとし、SNS等で拡散効果が狙えるよう、FFS2026のプロモーションの顔になるとともに、最も写真撮影が行われるスポットとなるような企画を提案すること
- ・まちなかの花装飾とデザイン等を関連させるなど、まちなかと植物園の連動性や一体感のある企画を提案すること

⑦その他自由提案による企画

本業務の目的、(1)で提案する基本方針・コンセプトに沿った花装飾の企画を自由に提案すること

(3) 実施体制等

本業務を実現するための事業費の内訳、実施体制、段取り（スケジュール）を示すこと